

第34回 全国伝建地区協議会総会研修会 「パネルディスカッション」

町家の保存と伝統技術の再生・継承

八女
福島

伝統的建造物の保存修理の現場から

NPO法人八女町並みデザイン研究会

【説明の内容】

- 八女福島の町並み概要
- デザイン研究会の活動
- 修理・修景の事例
- 課題と展望



八女福島の町並み（商家町） 概要

（重要伝統的建造物群保存地区）
平成14年5月選定

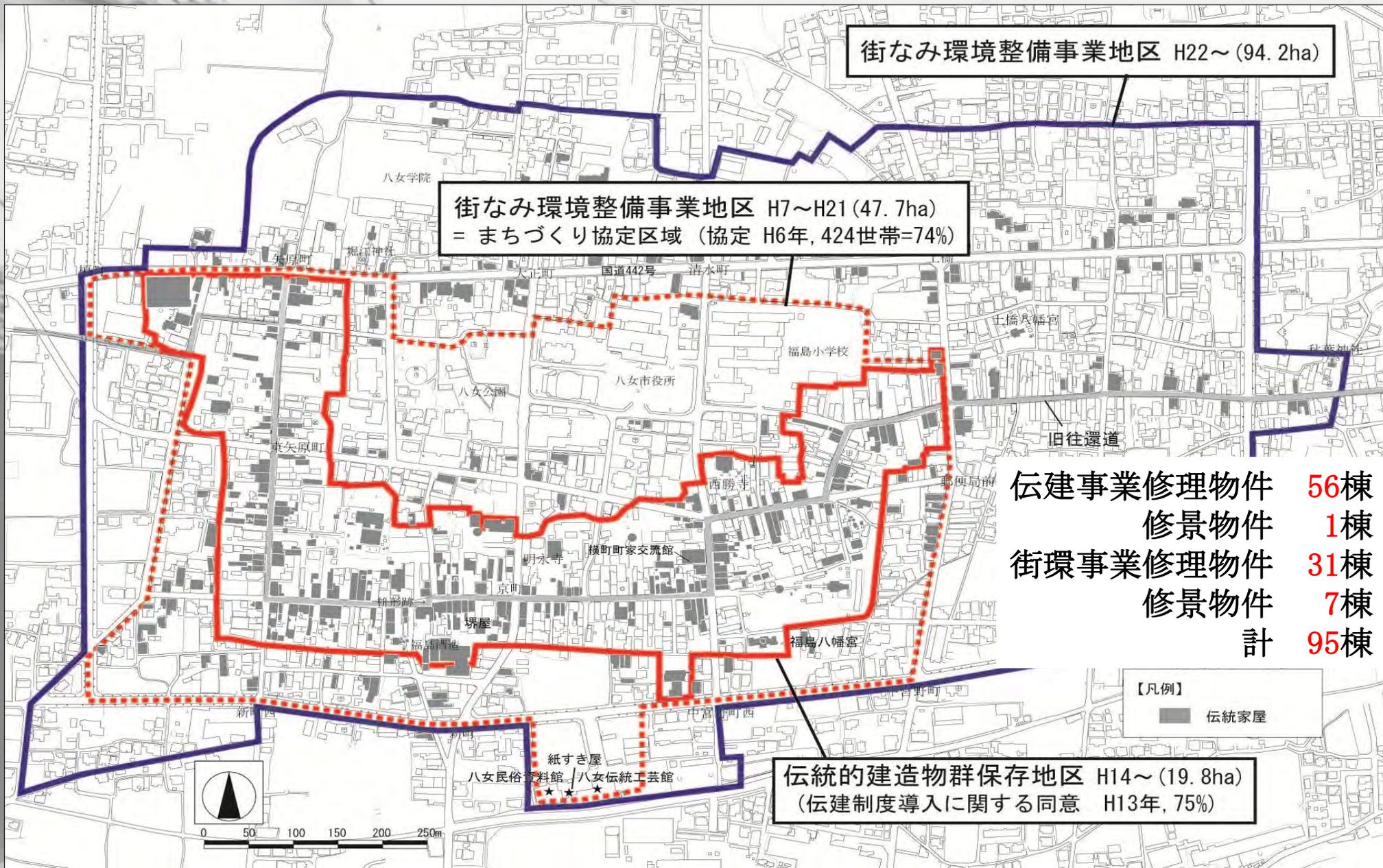
福島城下町空間復原図

関ヶ原合戦後1602年田中吉政が筑紫広門の支城を整備拡充。20年足らずで廃城となる。町場は残り、在方町として栄え、町割り・地割りを継承している。



八女福島の町並み 地区範囲

特定物件 207棟



街なみ環境整備事業地区 H22~ (94.2ha)

街なみ環境整備事業地区 H7~H21 (47.7ha)
= まちづくり協定区域 (協定 H6年, 424世帯=74%)

伝統的建造物群保存地区 H14~ (19.8ha)
(伝建制度導入に関する同意 H13年, 75%)

伝建事業修理物件	56棟
修景物件	1棟
街環事業修理物件	31棟
修景物件	7棟
計	95棟

【凡例】
■ 伝統家屋

八女福島の町家の類型



居蔵妻入型



居蔵平入型



居蔵鉤屋型



真壁妻入型



真壁平入型



真壁草葺型

八女福島の町家の型式

天保9年より福島町に居蔵造が始まる



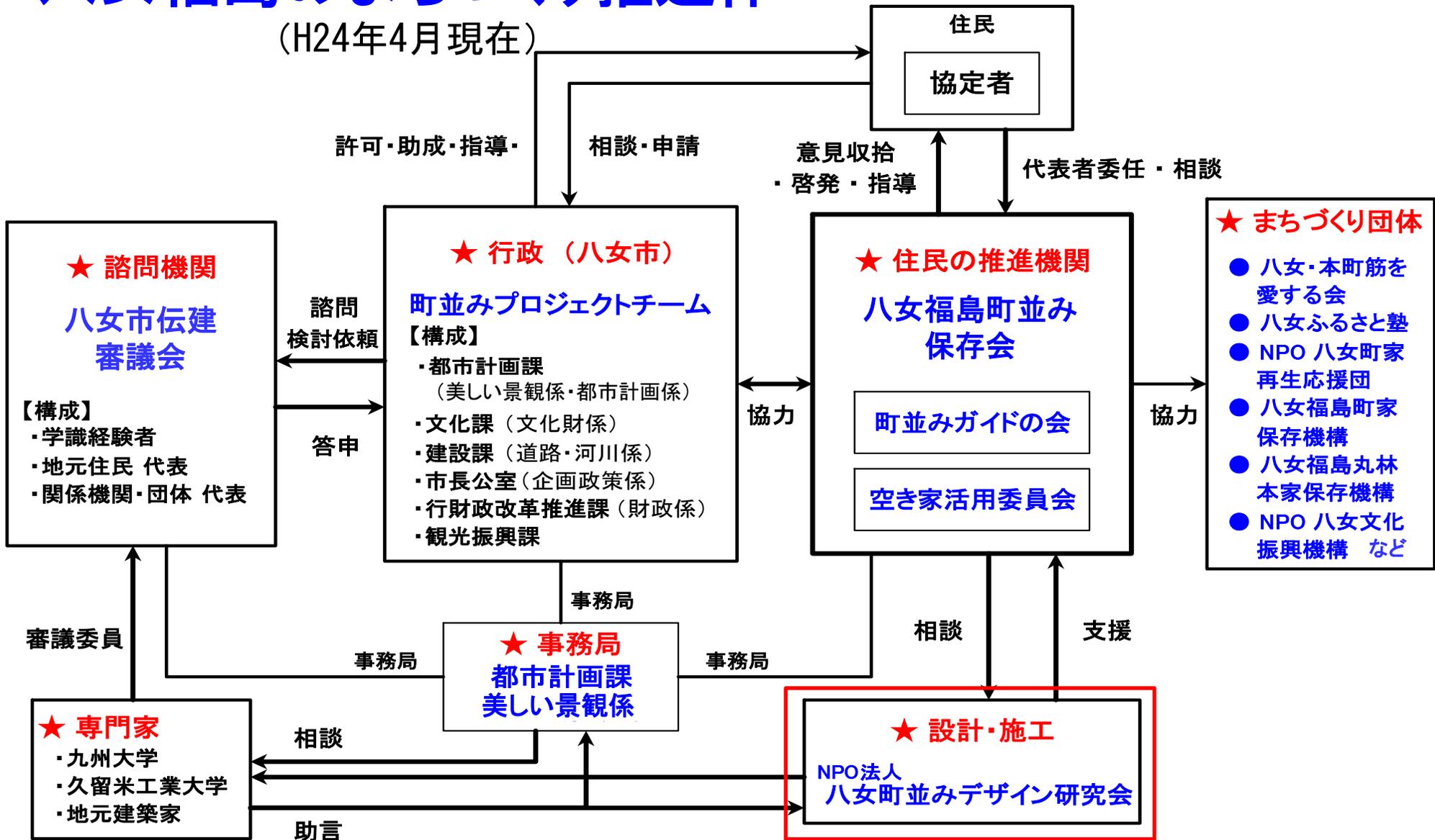
今里家住宅(市指定文化財)
商人型町家



職人型町家

八女福島のまちづくり推進体

(H24年4月現在)



八女市黒木の町並み

(重要伝統的建造物群保存地区)
平成21年6月選定



八女町並みデザイン研究会
の活動

NPO法人八女町並みデザイン研究会 平成12年発足

構成 会員57名

福岡県建築士会八女支部有志ほか 設計事務所、
工務店、職方、事務

活動の主な内容

1. **無料相談**
 - ・ 事業や工事の内容説明
 - ・ 緊急度調査（優先順位の決定） 他
2. 特定の為の建造物**履歴調査**
3. 伝統技術の**学習会**
4. 研修会及び**交流会**（作事組全国協議会に参画 等）
5. 修理・修景の**普及活動**（伝建地区以外も）
6. 地元小学校の**総合学習への支援**
7. 伝統的建造物の**保存修理・修景事業の実践**

建造物の履歴調査(痕跡を元に復原)



伝統技術の学習会



土間三和土(高橋家)



旧木下家住宅 (市指定文化財)



木製大戸(西勝寺楼門)

福島小学校の総合学習への支援活動(平成14年度より)



出前授業



土壁塗りの体験



土間三和土の体験



べんがら柿渋塗りの体験

「八女市・北川内の歴史的市街地」伝統家屋の調査(八女市)



内川家 屋敷型
明治33年築(墨書)



岩下家 町家型
大正末期築(伝聞)



倉員家 町家型
明治18年築(墨書)



藤本家 町家型
明治期築(伝聞)



木下家 町家型
明治中期築(伝聞)



調査の様子

福岡市町家登録文化財調査(福岡市教育委員会)



富田家(箱崎とろろ) 箱崎



石橋(啓)家 姪浜



石橋(長)家 姪浜



鍋山家 金武



柴田家 次郎丸



石橋(藤)家 次郎丸

作事組全国協議会総会・シンポジウム

2011.3.5・6 in 八女

目的: 伝統構法・伝統家屋の保存継承のため全国
で連携し課題を解決 (法、技術、資材)

会員: 26団体および個人

(大工、設計者、職人、町並み保存関係者 等)

活動: 相互支援、伝統家屋の再生普及、政策提言(建築基準法の適用除外)





修理・修景 事例

牛嶋健二家主屋
昭和8年築（墨書）

街環（修理）その1

平成14年度
橋本建設



修理前



修理後

牛嶋健二家主屋 街環（修理） その2



漆喰の天然糊づくり（銀杏草の煮沸）



漆喰づくり（貝灰＋スサ＋天然糊）

樋口家主屋 伝建（修理） その1

昭和9年築（棟札）

平成21年度
川口建設



修理前



修理後



古写真
道路拡幅前（昭和10年頃）

樋口家主屋 伝建（修理） その2



解体工事



柱根継ぎ



家揚げ工事



棟札

田中家主屋
江戸後期築

伝建（修理）その1

平成16年度
オオキタ建設(株)



修理前

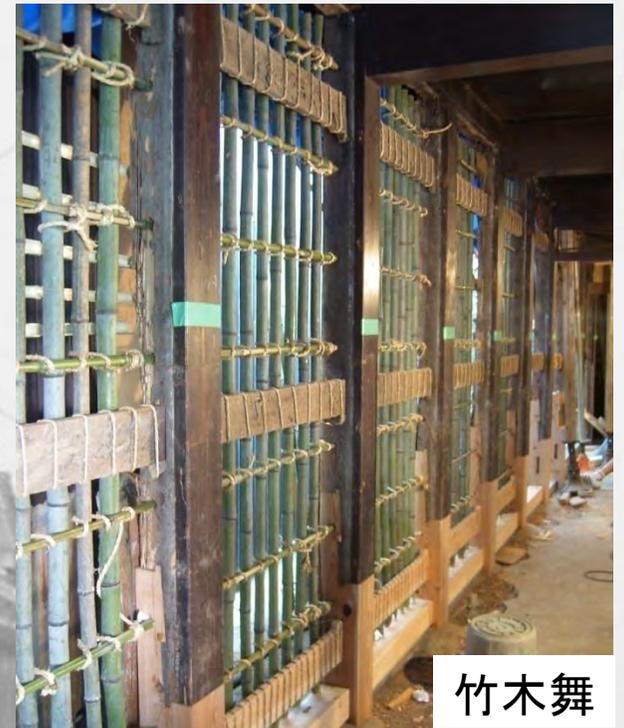


修理後

田中家主屋 伝建（修理） その2



土間三和土の体験



竹木舞



土間三和土の体験



青石の腰張り

高橋家主屋
土蔵

街環 (修景)
街環 (修理)

新築その1 平成14年度
中島建設



主屋 (手前) 土蔵 (奥)



伝統の土搗 (どうつき)

高橋(眞)家主屋 伝健 (修理) その1 平成22・23年度

江戸期 (嘉永年間) 築

(株)中島組

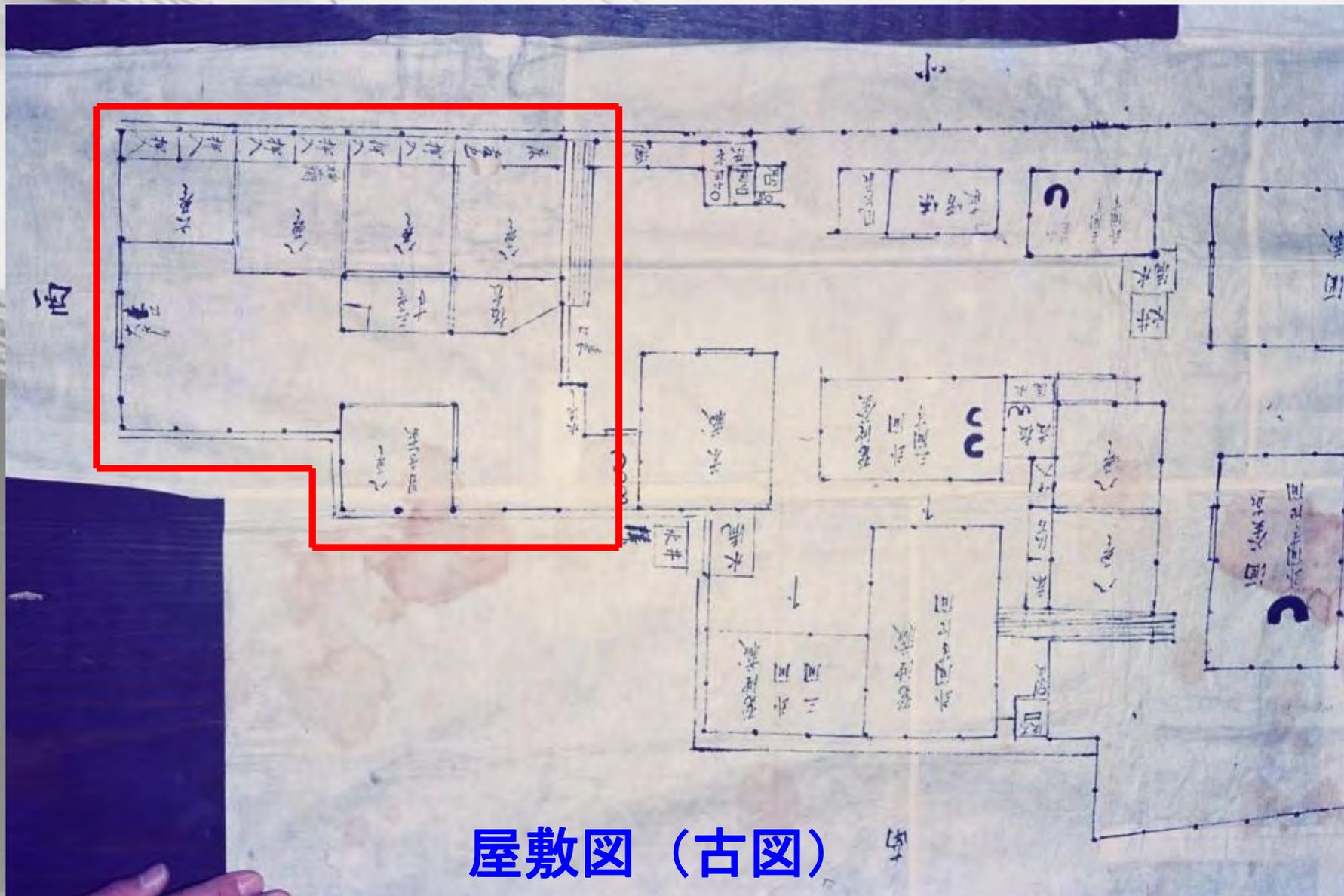


修理前



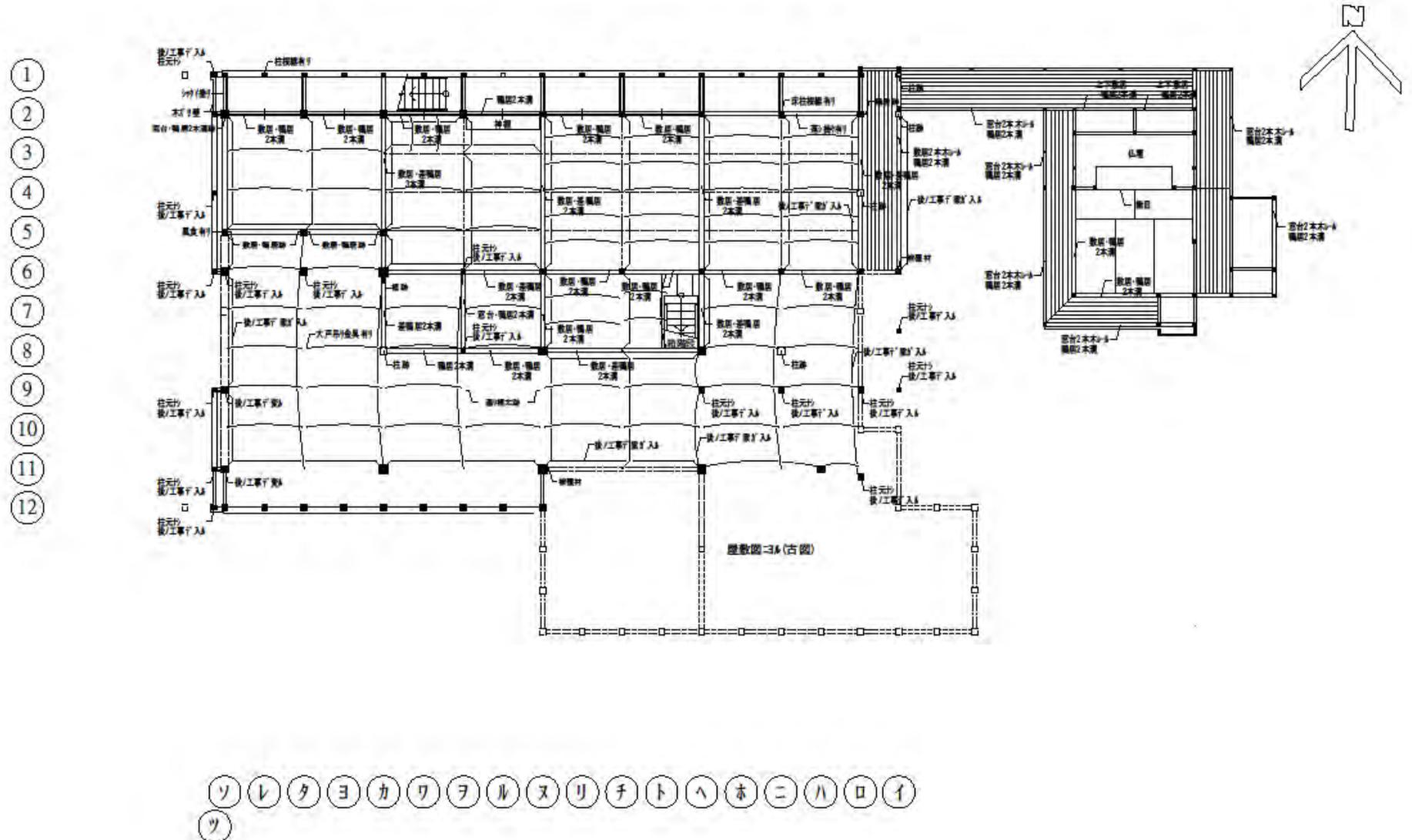
修理後

高橋(眞)家主屋 伝健(修理) その2 平成22・23年度



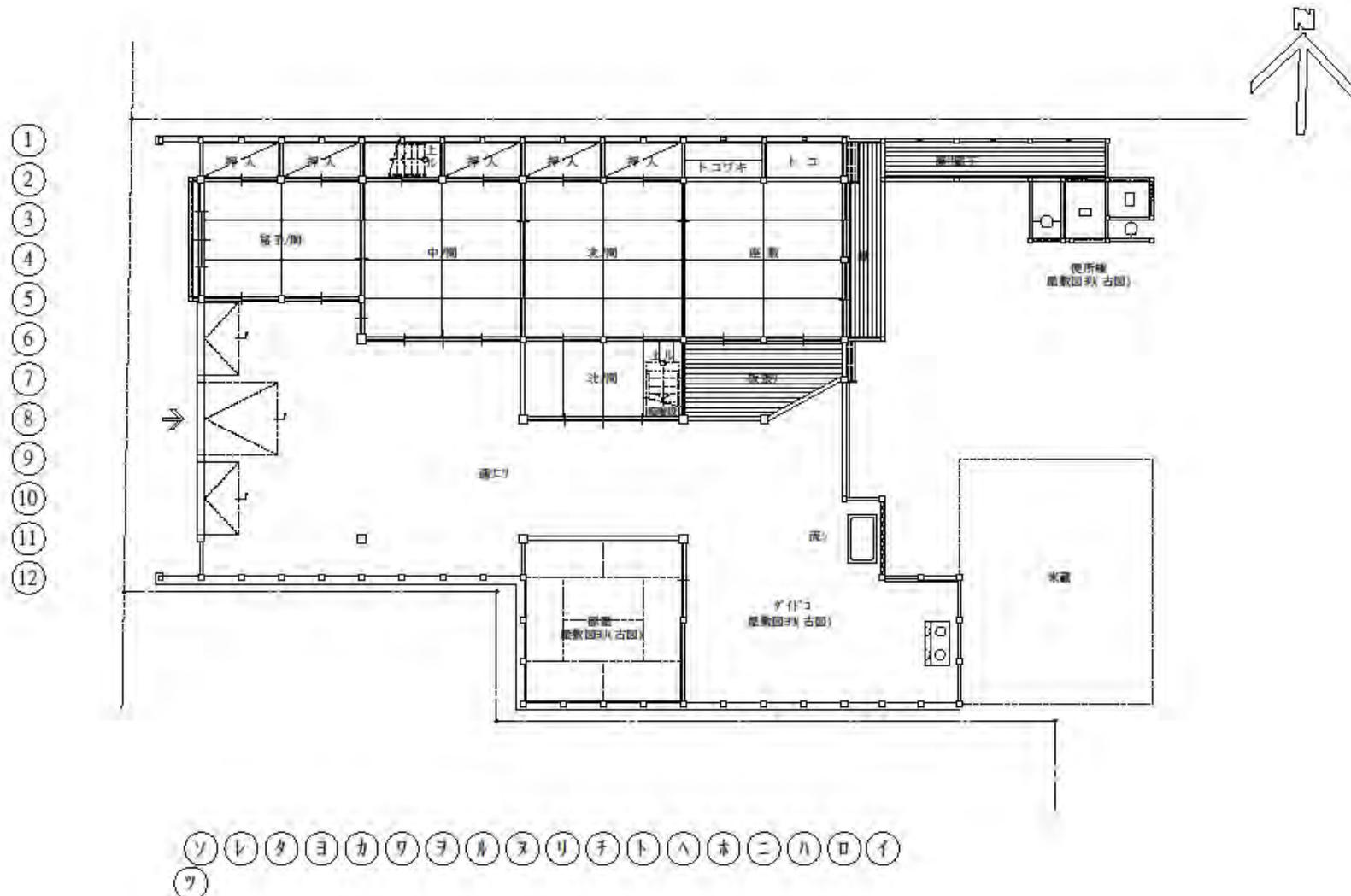
屋敷図 (古図)

高橋(眞)家主屋 伝健(修理) その3 平成22・23年度



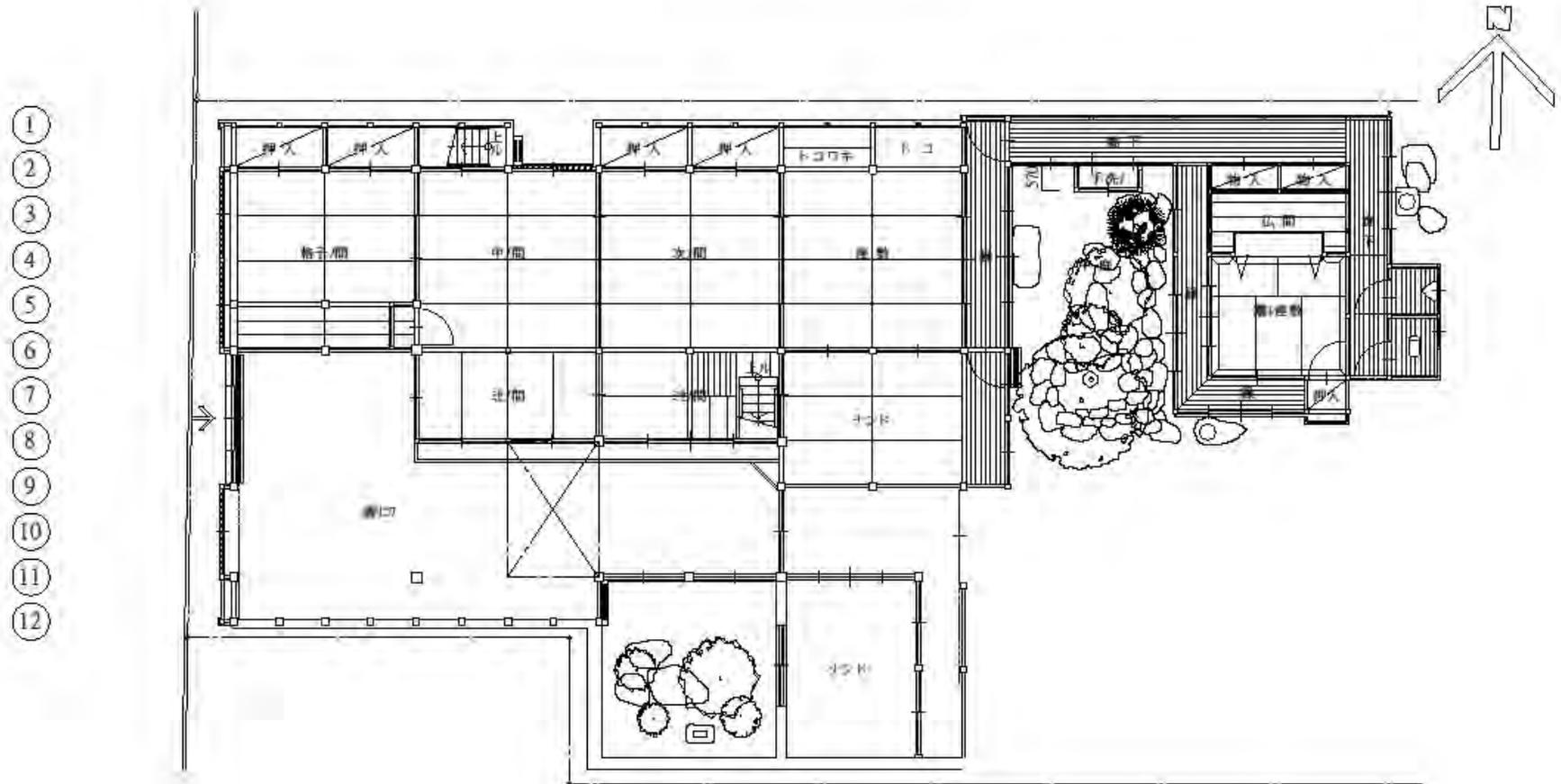
痕跡1階平面図

高橋(眞)家主屋 伝健(修理) その4 平成22・23年度



建設初期復原1階平面図

高橋(眞)家主屋 伝健(修理) その5 平成22・23年度



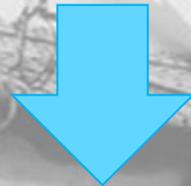
ソレタヨカワヲルヌリチトハホニハロイ
ツ

昭和初期復原1階平面図

課題と展望

痕跡・履歴調査に基づく、より正確な修理

伝統の技の再生・習得・継承
(次代に継承するシステムづくり)



伝建修理だけでは限界

地区以外の伝統家屋の保存再生のための調査及び普及
地場産材を活用した資源循環型住宅の開発と普及

地場産材を活用した資源循環型住宅の検討

八女産住宅の開発

1. 八女地方の気候・風土に合った住宅 → 地域の伝統家屋
2. 八女地方の地場産材を使った住宅 → 資源の循環・地場産振興
3. 地元の建築士・工務店・大工・左官などの職人で伝統構法・工法を活かした造りの住宅 → 伝統構法の継承
職人・技術者の育成

